

3次元画像に属性情報付与

BIM図面審査に対応、IFCで出力

ネットイーグル

ネットイーグル(福岡市、祖父江久好社長)は、同社CADのオプションであるIFCデータ出力システムにカスタムプロパティセット機能を新たに追加した。従来の3次元の図面情報に加えて、樹種や等級などCADが持つ部材の属性情報を出力できる。建築確認制度は来年度からBIM図面審査、2029年度からBIMデータ審査が段階的に始まる。同システムを使えば、構造、加工データを作るプレカット工場が取引先からのデータ提供の依頼に対応できる。

IFCデータはBIMの標準ファイルフォーマットで、同社では種名、強度等級、接着剤、IFCデータ出力システム及びIFCデータの品質、ホルムアルデヒド放散量、乾燥処理、含水率、保存処理、木材保存剤、AQ認証、ツットCADとBIMソフトとのデータ連携を表現している。

従来、受け渡しができるのは3次元画像(形状、寸法)だけだった。接合部名称などの属性情報を付与できる。

出力した属性情報はBIMソフト上で3次元画像にひも付けられ、3次元画像で任意の部位を選択すると、属性情報が一覧(プロパティ)で確認できる。プロパティに盛り込む情報は、確認申請や現場管理、維持管理など用途に応じてユーザーが自由に設定できる。国交省は、来年度か



IFCデータで出力したプロパティ (横架材)

Property Name	Value
Material	スチール
Section	角形鋼管
Size	φ100
Weight	10.0kg/m
Strength	SS400
Modulus	2.05e11
Area	78.5cm²
Perimeter	314.16cm
Volume	0.00785m³
Mass	78.5kg
Length	1.0m
Position	0,0,0
Orientation	0,0,0
Color	黒
Texture	なし
Material	コンクリート
Section	角形
Size	100mm
Weight	2.4kg/m
Strength	RC30
Modulus	2.8e10
Area	78.5cm²
Perimeter	314.16cm
Volume	0.00785m³
Mass	78.5kg
Length	1.0m
Position	0,0,0
Orientation	0,0,0
Color	グレー
Texture	なし

らのBIM図面審査で、従来の申請書類とともに、図面作成に使用した3Dモデルを申請時に提出してもらうことで、審査機関側の建物の形状把握を容易にし、BIMで図面作成を行った範囲内で整合性の確認を省略できるとしている。該当する項目については申請者が申告する。

IFCデータはあくまで参考扱いだが、29年度から始まるBIMデータ審査では、データそのものが審査対象になる見通し。

祖父江社長は「BIM図面審査への対応をきっかけにプロパティ機能を作ったが、中大規模建築では施工現場で3Dビューワーを使って属性情報を確認して

いる会社もある。BIMは意匠、構造、設備と膨大な情報を取り込めるのが特徴だが、容量が大きくなると重くなるため、目的に応じて必要な情報だけを出せるようにしていく」と話す。

日刊木材新聞

発行所 日刊木材新聞社
〒135-0041 東京都江東区冬木234
編集・営業 ☎03-3820-3500
FAX03-3820-3519
総務・販売 ☎03-3820-3511
FAX03-3820-3518
https://jfpj.jp/
eメール info@jfpj.co.jp
購読料 1ヵ月 6,750円
©日刊木材新聞社 2025
本紙の無断複製(コピー・PDF)配布は、著作権の侵害にあたり違法です。

人の声、木の声届け
80年
創刊80年

木材建材ワイワリー
Japan Lumber Reports
電子版

ミルフィウッド

Milfy Wood

3ミリの挽き板は
無垢を感じる
肌ざわり。

ミハマ通商
https://www.mihamatsusho.co.jp

主な記事

▽2面 2025年を
NZ・チリ商
▽3面 ケニアイスタ
事業を強化
DAIKAN
▽5面 宮城県で共創
▽6面 LIT加工工
丸字木材市常
▽7面